

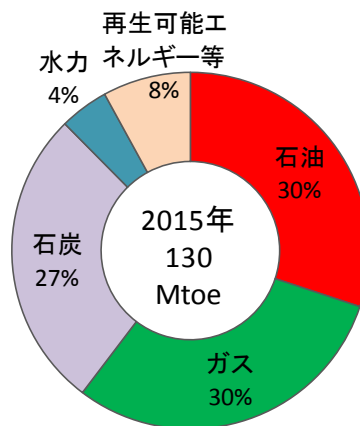
## 2-19 トルコ

### 1. サマリー

#### 1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量 (2015年) : 130 百万 toe (日本の 0.30 倍)
- (2) 一人当たり一次エネルギー供給量 (2015年) : 1.67 toe (日本の 0.49 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2015年) : 25%
- (4) エネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2014年) : 307.1 百万 CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の 25.8%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2014年) : 4.01CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の 42.9%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2015 年末) : 石炭 192 年

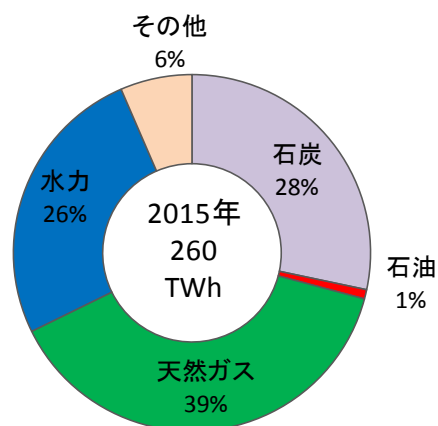
一次エネルギー供給構成 (2015 年)



Country: Turkey

World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2015 年)



Country: Turkey

World Energy Balances 2016, IEA

## 2. エネルギー政策

### (1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー天然資源省が、他の公的機関や民間企業と調整しながら、エネルギー計画の策定・実施を行っている。

### (2) 基本政策

- トルコは石炭を除いて国産資源に乏しく、一次供給の大半を化石燃料輸入に頼る。輸入依存度低減のため、国内資源の活用や原子力発電の導入等に取り組んでいる。

### (3) 最近の動向

- 2016年2月、Kirkuk-Ceyhan Pipeline が「クルド労働者党」のテロ攻撃により稼働を停止。同年6月、Ataturk 国際空港で IS の犯行とみられる自爆テロが発生し 45 人が死亡。こうしたテロの頻発により国内の治安やパイプラインの安全性等が脅かされている。
- 2016年5月、Davutoğlu 首相が辞任。Erdogan 大統領との対立による、事実上の更迭とみられる。後任には Yildırım 運輸海事通信相が選出され、同月には新内閣が発足。
- 2016年7月、軍の一部勢力がクーデターを試み、治安部隊との交戦で市民を含め 260 人以上が死亡。同月、トルコ国会はこのクーデター未遂事件を受けた非常事態宣言を承認し、2017年1月現在も継続中。トルコ政府は米在住イスラム教指導者 Gulen 師を事件の黒幕と断定し、同師に近いとみるメディアの閉鎖や軍組織の再編に着手。同師を支持したとされる中央省庁の職員も解任や停職処分としており、その数は 6 万人以上に上る。
- 2016年8月、Erdogan 大統領はロシアを訪れ、2015年11月のトルコによるロシア軍機撃墜事件後初めて Putin 大統領と会談。両首脳は事件で悪化した 2 国間関係の正常化で合意。Putin 大統領は事件後に発動した対トルコ経済制裁を段階的に解除する考えを示し、Akkuyu 原子力発電所建設工事の再開も確認。2016年10月、両首脳は Turkish Stream 建設に関する政府間協定に署名し、同年12月、トルコ国会は同協定を批准した。
- 2016年11月、欧州議会は、クーデター未遂事件後の人権問題等を理由に、EU 加盟諸国にトルコとの加盟交渉の一時停止を求める決議を賛成多数で可決。決議に法的拘束力はないがトルコは強く反発しており、難民流入抑制合意を反故にする可能性に言及した。

## 3. 日本とエネルギー分野における関係

- 2015年11月、安倍首相は Istanbul で Erdogan 大統領と会談。安倍首相は、Sinop 原子力発電所の 2023 年運転開始に向けた取組を着実に進める意向を表明した。
- 2016年5月及び9月、東芝は、トルコの大手民間電力事業者 Zorlu Enerji 社がトルコ西部に建設を予定し、欧州・中東最大級となる Kizildere 第 3 地熱発電所 1 号機及び 2 号機向けとなるフラッシュ型発電設備を受注したと発表した。

## 2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Turkey

(2015年)

(1) 一次エネルギー供給量		130 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		1.67 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.14 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		25 %
(5) エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量(2014年)		307.1 百万CO <sub>2</sub> 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量(2014年)		4.01 CO <sub>2</sub> 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	27 %
	石油	30 %
	天然ガス	30 %
	原子力	0 %
	水力	4 %
	再生可能エネルギー等	8 %
(8) エネルギーの輸入依存度		75 %
(9) 石油の輸入依存度		93 %
(10) 輸入原油の中東依存度		77.9 %
(11) 原油の輸入先	第1位	イラク
	第2位	イラン
	第3位	ロシア

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA

(10)～(11) : Oil Information 2016, IEA